

H—(2211)—

教 養

試 験 問 題

注 意 事 項

1. 問題は 55 題(57 ページ)あります。  
問題は必須問題 25 題(No. 1～No.25)と選択問題 30 題(No.26～No.55)に分かれています。選択問題については任意の 20 題を解答し、必須問題と合計して 45 題を解答してください。  
なお、選択問題については、20 題を超えて解答しても超えた分については採点されません。
2. 解答時間は正味 3 時間です。
3. この問題集は、本試験種目終了後に持ち帰りができます。
4. 本試験種目の途中で退室する場合は、退室時の問題集の持ち帰りはできませんが、希望する方には後ほど渡します。別途、試験官の指示に従ってください。なお、試験時間中に、この問題集を切り取ったり、転記したりしないでください。
5. 下欄に受験番号等を記入してください。

|          |       |      |     |
|----------|-------|------|-----|
| 第 1 次試験地 | 試験の区分 | 受験番号 | 氏 名 |
|----------|-------|------|-----|

指示があるまで中を開いてはいけません。

途中で退室する場合………本試験種目終了後の問題集の持ち帰りを 希望しない

【No. 1】 最近の我が国の交通安全に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 平成20年についてみると、交通事故の死者数は8千人台と、8年連続で減少した。また、75歳以上の高齢者が、歩行中の死者数に占める割合は4割を超えているが、自動車乗車中及び自転車乗用中の死者数に占める割合は、それぞれ1割程度と少ない。
2. シートベルト着用者率は、平成20年には約9割で、平成11年～20年をみると上昇傾向にあり、自動車乗車中の事故の致死率は同時期をみると低下傾向にある。また、平成20年における自動車乗車中の事故でのシートベルト非着用者の致死率は、着用者の10倍程度と大きな差がある。
3. 平成20年6月から自動車の後部座席同乗者にシートベルト着用が義務づけられ、高速道路における違反に対しては、運転者に行政処分点数が付されることとなった。同年10月に実施された全国調査において、後部座席同乗者のシートベルト着用率は、高速道路で8割以上と前年に比べ大幅に上昇したが、義務化されていないチャイルドシートの使用率は3割程度にとどまった。
4. 運転免許の更新期間が満了する日における年齢が75歳以上の者については、満了日前6月以内に講習予備検査(認知機能検査)を受けなければならない。この検査で記憶力・判断力が低くなっていると認められた場合には、運転免許の更新はなされず、身分証明書としての機能を代用するものとして、運転経歴証明書が発行される。
5. 高齢運転者の保護及び交通事故防止の観点から、平成19年の道路交通法の改正で、75歳以上の高齢運転者には、高齢運転者標識の表示が義務づけられた。平成20年6月1日の施行日から違反者に対して罰金が科されるようになったため、表示率が9割を超え、同年の75歳以上の高齢運転者による事故件数は前年に比べ減少した。

【No. 2】 我が国の就業支援に関する次の記述A～Dのうち、妥当なもののみを挙げているのはどれか。

- A. 2003年に、生活保護受給者への就業支援サービスを一括して提供することを目的に、各都道府県にジョブカフェが設置された。ジョブカフェは、社会的な絆が希薄な生活保護受給者に広く人的交流の場を提供するとともに、ハローワークを通じた職業紹介や福祉団体等による各種講習会等を実施して、個々人の実情に応じた就業支援を行っている。
- B. 2008年に、フリーター等の常用雇用を目指した就職活動やキャリア形成に活用されるジョブ・カード制度が創設された。ジョブ・カードは、ハローワーク等においてキャリア・コンサルティングを受けることで交付される。企業実習等を組み合わせた実践的な職業訓練の評価結果(評価シート)や職務経歴が同カードに取りまとめられている。
- C. 障害者雇用促進法は、障害者雇用率として民間企業に対しては従業員数の3%に相当する身体障害者・知的障害者の雇用を義務づけ、障害者の就業を支援している。同雇用率未達成の企業の事業主には刑法上の罰金が科され、一定水準を超えて障害者を雇い入れる企業には、その雇用に伴う負担を軽減する目的で調整金が支給されている。
- D. 雇用調整助成金は、景気の変動、産業構造の変化その他の経済上の理由により、事業活動の縮小を余儀なくされた事業主が、その雇用する労働者を一時的に休業、教育訓練又は出向させた場合に賃金等の一部を助成するものである。

1. A, B
2. A, C
3. B, C
4. B, D
5. C, D

【No. 3】 2009年の総選挙及びその直後の政治動向に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 2009年7月、衆議院において16年ぶりに内閣不信任決議案が可決され、衆議院が解散され、翌月に総選挙が行われた。第二次世界大戦以降の総選挙の多くは、任期満了後又は任期満了日まで半年を切ってから行われており、任期を1年以上残しての解散は19年ぶりであった。
2. 2009年8月の総選挙における投票率は、小選挙区選と比例選のいずれにおいても、現行の小選挙区比例代表並立制となってから最も高かった。2003年に制度化された期日前投票制度の利用者数は、2007年の通常選挙に続いて、1千万人を超えた。
3. 2009年8月の総選挙において、女性候補は過去最多の46人が当選したが、これは全480議席の1割に満たず、先進諸国の中では未だ低い水準である。9月に召集された臨時国会における組閣では、民間人を含む女性3人が大臣として起用された。
4. 2009年9月、鳩山首相は、イタリアのラクイラにおいて開催された主要8か国首脳会議(サミット)に参加した。アフリカ諸国との拡大会合の中で、首相は、途上国の食糧安全保障対策として2010年から3年間で30億ドルを拠出する方針を表明した。
5. 2009年10月、アメリカ合衆国のワシントンにおいて「国連気候変動サミット」が開催された。その中で、鳩山首相は、環境・気候変動問題に関し、我が国単独の実行目標として温室効果ガスの排出量を2030年までに2005年比で25%削減すると表明した。

【No. 4】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

ところでよく指摘されるように、この世阿弥の著わした書の多くは「花」という字を表題に含んでいる。すなわち『風姿花伝』『至花道』『花鏡』『拾玉得花』『花習内拔書』『却来花』等である。彼にとって「花」とはそのまま「生」の意味を含むものでもあったであろう。『風姿花伝』は、およそ七歳から五十有余にいたるまでの演者の芸と姿とを跡づけ、この全体を「花」のあり方としてあらわしている。その花の美が「幽玄」である。十二、三の頃は「童形なれば、なにとしたるも幽玄なり」といわれるが、しかしそれは「まことの花にはあらず、たゞ時分の花なり」と釘がさされる。世阿弥のいう「まことの花」は芸を通してのみ得られる。芸による花は「失せざらん花」でもある。世阿弥は、五十二歳で死んだ自分の父・観阿弥が死のわずか十日あまり前に舞った能に触れ、その芸が「老骨に残りし花」であったと讃嘆している。

生が「花」にたとえられたということは、ただの感傷ではない。世阿弥のいう花は、いずれ散っていく「時分の花」だけではなくて、失せることなく「老骨に残りし花」をも含んでいる。おそらくここでは、「花」という文字に含まれる「化」の意味が決定的であろう。「化」とは移りかわる、もしくは移りかわった姿という意味である。但し何か実体的なものの移りかわった姿ということではない。実体的とみえるものそれ自体が「化」なのである。世阿弥において生にたとえられる「花」は、実体としての花ではない。そういう花は「まことの花」にはあらず、といわれる。まことの花は、移りかわりそのものとしての「化」を芸にあらわすところに見られている。生の全体がそのような「化」として美的にとらえられているのである。

このような「花」のもつ「美」は、醜と対立する美ではない。たとえば、いわゆる鬘物とよばれる種類の能のなかに、「小町物」の一群がある。それは、老醜の身と化した小町が、華やかなりし往昔を回顧して語るというパターンをもっている。そのとき、花の美は老いた小町において見られている。盛りの花は老骨に残った花との二重映しにおいて、はじめて「まことの花」の美をあらわす。

1. 世阿弥は、自分の父の観阿弥がその死の直前に舞った能に「まことの花」を見だし、「まことの花」は多年の修行を経た老骨でないと表現できないものであるとした。
2. 世阿弥は、12、3歳の頃の演者の芸と姿には「幽玄」である美は見られるものの、「花」とは無関係なものであるとした。
3. 世阿弥は、いずれ散っていく「時分の花」の中に物事の移りかわりとしての「花」が存在するとして、「時分の花」に「まことの花」が存在するとした。
4. 「小町物」における「まことの花」の美は、小町が老いた身となり、もはや移りかわることがなくなったがために見いだされることが可能となった。
5. 世阿弥は、生を「花」に例え、移りかわりを意味する「化」としてとらえて、それを芸にあらわすところに、「まことの花」は得られるとした。

【No. 5】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

「芸術の自律的価値」も「芸術崇拜」も西欧の18世紀中葉の啓蒙主義が生みだした西欧独自の、世界史の中では例外的で特異な思想である。芸術が宗教や宮廷や社会的な諸要求から独立して、宗教価値、政治的要求、社会の倫理的・道徳的価値に規定されない、独自の自己の内的要求にのみ由来する価値をもち、それを自由に無拘束的に追求できるなどとは、西欧以外の文明圏では発想もされなければ、主張されることもありえなかったであろう。なぜなら啓蒙主義を生み出し、それによってつくり変えられた西欧世界以外の文明圏において、人間の作為によってつくり出される工作物たる「芸術作品」が自律的価値を持つなどという考えが出てくるはずはないからである。西欧以外のいわゆる伝統社会は、中国の儒教社会であれ、ギリシアのフィロゾフィ社会であれ、西欧中世のキリスト教社会であれ、すべての「価値」は人間社会の人為的努力が届かない、「天命」とか「イデア」とか「神の摂理」という超越的な存在者によって規定されるものだからである。

人間が人間社会の価値を自ら創り出しようというのは西欧啓蒙主義の世界史上類例を見ない「革命的な思想」だったのである。この思想を創り出したのが、「進歩」という観念である。啓蒙主義はこの進歩の観念を科学、技術、芸術、道徳のみにとどまらず、人間活動の全領域にまで広めて適用させていくことで人間社会全体の改良、改革、発展を可能にしようという理論を開発していったのである。「芸術」も進歩するものである。なぜならそれは神が創り出した「自然」という神の摂理の枠内で、それを模倣する自然模倣の活動ではなく、芸術家が自らの内に見出した内なる神の指示によって、これまで自然の中に存在しなかった新しい「美」、新しい価値を発見していく活動だからである。

このように社会がこれまで見出しえなかった「新しい価値」を発見し、また創り出していくのが芸術家であり、芸術家の「天才」であるというのが啓蒙主義が発見した芸術の「進歩」思想である。芸術家が新しい価値の発見者であるということは、既存の価値の更新者であると同時に、既成の社会秩序の変革者、改革者でもありうるという思想をも創り出してくる。

1. 西欧啓蒙主義より前の時代においては、真の意味での芸術作品が生まれる土壌はなかった。
2. 西欧啓蒙主義より前の時代においては、芸術が進歩するという考え方はなかった。
3. 西欧啓蒙主義においては、哲学の思想を芸術によって表現することが行われた。
4. 西欧啓蒙主義において、芸術は、キリスト教世界から古代ギリシア哲学の世界に回帰した。
5. 西欧啓蒙主義において、芸術そのものが価値をもつとした従来の思想からの脱却が図られた。

【No. 6】 次の  の文の後に、A～Dを並べ替えて続けると意味の通った文章になるが、その並べ方として最も妥当なのはどれか。

示唆的なことだが、ベルクソンは長い考察の冒頭をまず彼の第二の源泉の説明から始めている。一言でいえば、人間は生まれつき社会的な存在であり、社会に培われた習慣のなかで生きて、それによっておのずから善と正義に服従するようになるのである。

- A. 社会と個人は習慣をなかだちに「閉じられた環」をかたちづくっており、現実に禁止や刑罰がなされないときにも、本来「社会の圧力」であるものが個人の自律であるかのように働くことになる。
- B. だからこそ個人はそれらにたいして日常的な帰属感を覚え、ほとんど無意識に家族愛や公德心や愛国心を感じることができる。いいかえればここでの道徳は不動の圧力であり、宗教はその背後に立つ「防御的な」権威なのである。
- C. もちろんこの説明は逆転させることも可能であって、個人は内面の慣習化された秩序に無意識に従って生き、その結果として社会の善と正義が維持されるともいえる。
- D. ここで社会と呼ばれているものは、具体的には家族や近隣社会や信仰集団や民族であって、静的な平衡状態を保って、しかも個人の手の届く場所にある存在である。

- 1. A→B→C→D
- 2. A→C→B→D
- 3. B→A→D→C
- 4. B→D→A→C
- 5. C→A→D→B

【No. 7】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

Truckers who text while driving are 23 times more likely to crash or get into a near-wreck than an undistracted\*<sup>1</sup> driver, while car drivers face the greatest danger when dialing their cell phones, a transportation study found.

The likelihood of a crash due to cell-phone use disproportionately affected truckers in comparison with car drivers, according to the study by the Virginia Tech Transportation Institute. When dialing, the chance of an accident for a truck driver is 5.9 times more likely versus 2.8 times more likely for a car driver, the study found. If a trucker reaches for an electronic device, the crash risk is 6.7 times as high, while the risk for a car driver is 1.4 times as high, it showed. Truckers only fared better\*<sup>2</sup> while talking or listening on a cell phone, with the increased risk one time more likely compared with 1.3 times for a car driver. Researchers viewed video footage from cameras inside of vehicles to look at how drivers engaged with the road while using their cell phones, said Rich Hanowski, director of the transportation institute's Center for Truck and Bus Safety. The study was based on research from 2004 to 2007, he said.

“Text messaging, as you can imagine, if you're engaged in a text message it draws your eyes away from the forward roadway,” Hanowski told. “From the study that we did, we found that it was almost five seconds out of a six-second window that we were looking at that the driver's eyes were off the forward roadway, so that's a tremendous amount of time driving at highway speeds and a lot of opportunity in that period of time to get into trouble.” A news release on the study put Hanowski's point into perspective: If a highway driver takes his eyes off the road for even 4.6 seconds, it “equates to a driver traveling the length of a football field at 55 mph without looking at the roadway.”

“With regards to texting, it's really kind of a no-brainer,” Hanowski said. “And I should point out we're scientists, we're not legislators, but when you see these kinds of findings with regards to this level of risk, texting certainly should be banned. There's just no question; there's no redeeming\*<sup>3</sup> factors associated with why a driver would be able to text and drive.”

(注) \*<sup>1</sup> undistracted : 注意散漫でない

\*<sup>2</sup> fare well : 上手くやる

\*<sup>3</sup> redeeming : 欠点等を補う



1. 運転しながら携帯電話の番号を入力していると事故の可能性が増加するが、その増加倍率を比較すると、トラック運転手の場合、乗用車運転手のほぼ2倍になる。
2. トラックの運転手は、メールをしている時と通話をしている時に事故を起こす確率が、それらをしていない時に比べ、5倍以上に増加する。
3. 高速道路を時速55マイルで走行する場合、携帯電話を手にとって話している時間が4.6秒を超えると、大事故につながる危険性が大きくなる。
4. 法的な規制のみではなく、乗用車の運転中はメールが使えなくなるような装置の開発が求められている。
5. 「運転免許を交付する条件として、運転中は携帯電話を使用しないということに署名させるべきである」と Hanowski は主張している。

【No. 8】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

One thing is certain for developed countries — and probably for the entire world: We face long years of profound changes. The changes are not primarily economic changes. They are not even primarily technological changes. They are changes in demographics, in politics, in society, in philosophy and, above all, in worldview. Economic theory and economic policy are unlikely to be effective by themselves in such a period. And there is no social theory for such a period either. Only when such a period is over, decades later, are theories likely to be developed to explain what has happened. But a few things are certain in such a period. It is futile<sup>\*1</sup>, for instance, to try to ignore the changes and to pretend that tomorrow will be like yesterday, only more so. This, however, is the position that existing institutions tend to adopt in such a period — businesses as well as non-businesses. It is, above all, the policy likely to be adopted by the institutions that were most successful in the earlier period before the changes. They are most likely to suffer from the delusion<sup>\*2</sup> that tomorrow will be like yesterday, only more so. Thus it can be confidently predicted that a large number of today's leaders in all areas, whether business, education or health care, are unlikely still to be around thirty years hence, and certainly not in their present form. But to try to anticipate the changes is equally unlikely to be successful. These changes are not predictable.

The only policy likely to succeed is to try to *make* the future. Changes of course have to fit 'the Certainties'. Within these restraints, however, the future is still malleable<sup>\*3</sup>. It can still be created.

To try to make the future is highly risky. It is less risky, however, than not to try to make it.

(注) \*<sup>1</sup> futile : 無駄な

\*<sup>2</sup> delusion : 妄想

\*<sup>3</sup> malleable : 扱いやすい

1. 先進各国は、経験したことのない技術革新、経済変動に見舞われているが、このような変化の時代には、政治学、社会学等の理論に基づいた政策が有効である。
2. 近年、各国が遭遇している変化のすべてを説明し得る社会理論は見当たらないが、その一部を分析したものはある。
3. 今日の経営を取り巻く変化には予測できない事柄が多く、このような時代の経営者にとっては、自らの経験を信じ、現行の制度を維持する方が賢明なこともある。
4. 今日のような変化が激しい時代には、不確かなものにも果敢に挑戦する必要があり、成功するためには、より大きなリスクを負うべきである。
5. 今日のような変化がどのように進展するかは予測できず、各分野の指導者が彼らの現在の在り方を将来もそのまま続けられる保証はない。

【No. 9】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

The most fundamental kind of love, which underlies all types of love, is *brotherly love*. By this I mean the sense of responsibility, care, respect, knowledge of any other human being, the wish to further his life. This is the kind of love the Bible speaks of when it says: love thy<sup>\*1</sup> neighbor as thyself. Brotherly love is love for all human beings; it is characterized by its very lack of exclusiveness. If I have developed the capacity for love, then I cannot help loving my brothers. In brotherly love there is the experience of union with all men, of human solidarity, of human at-onement<sup>\*2</sup>. Brotherly love is based on the experience that we all are one. The differences in talents, intelligence, knowledge are negligible in comparison with the identity of the human core common to all men. In order to experience this identity it is necessary to penetrate from the periphery<sup>\*3</sup> to the core. If I perceive in another person mainly the surface, I perceive mainly the differences, that which separates us. If I penetrate to the core, I perceive our identity, the fact of our brotherhood. This relatedness from center to center — instead of that from periphery to periphery — is “central relatedness.” 《中略》

Brotherly love is love between equals: but, indeed, even as equals we are not always “equal”; inasmuch as we are human, we are all in need of help. Today I, tomorrow you. But this need of help does not mean that the one is helpless, the other powerful. Helplessness is a transitory condition; the ability to stand and walk on one’s own feet is the permanent and common one.

(注) \*1 thy : 汝の

\*2 at-onement : 調和

\*3 periphery : 周辺部

1. 兄弟愛とは、身内よりもむしろ他人を愛そうとする、他のどのような愛よりも尊いものである。
2. 愛することについての能力を発達させれば、兄弟たちを愛さずにはいられなくなる。
3. 兄弟愛は、異なる外見や知識をもつ人びとを、それによって差別しないことを目指すものである。
4. 兄弟愛とは何であるかを知ることによって、表面的な関係だけでなく内面的な人間関係を構築できる。
5. 人間は必ずしも平等ではなく、強い者や弱い者がいるが、どのような者もみな助けである。

【No. 10】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

The principle of energy harvesting is nothing new. Remember that clunky bicycle dynamo, which connected pedals and gears to a generator? The first kinetic (self-winding) clock was invented in the 1770s. In the past few years, however, the need to power a proliferation of digital gadgets such as wireless sensor networks — mobile data-collection devices — has triggered a new look into this science. The idea is simple: each time an object vibrates, the energy from the motion can be harnessed to generate electricity, extracting energy from vibrations that currently goes to waste. Vibrations cause magnets to quiver, generating a current in a copper coil; about 30 percent of the kinetic energy gets converted into electrical power. Such opportunistic energy-catching usually yields mere microwatts of power but has big potential to supply juice to small devices — such as environmental sensors and accelerometers that monitor bridge stress and traffic-tracking systems — that are turning up everywhere, and for which batteries are costly, cumbersome and difficult to replace. In the last few years the technology has gained ground in the medical, military and mechanical industries.

Researchers in London are working on a bionic-powered pacemaker that harnesses energy from the beating of the heart. The contraption keeps a tiny battery charged, which kicks in when the heartbeat falters\*<sup>1</sup>.

Even the human stride has scope for energy harvesting. After years of research into the biomechanics of walking, a team at a certain university has created a bionic harvester that extracts power from the human knee joint. It looks like an orthopedic\*<sup>2</sup> knee brace, but it can produce power without the user noticing.

In a few years harvesting may provide a handy way to recharge phones and other gadgets. Experts don't expect the technology will ever contribute much to the electrical grid\*<sup>3</sup>, but so far it hasn't paid to underestimate the desire of people to go green\*<sup>4</sup>. It may not be long until every gym is also a microenergy-harvesting plant, or Hollywood stars are seen sporting little generators on their knees.

(注) \*<sup>1</sup> falter : 弱まる

\*<sup>2</sup> orthopedic : 整形外科の

\*<sup>3</sup> electrical grid : 送電システム

\*<sup>4</sup> go green : 環境に配慮する

1. energy harvesting の技術は、発電機付きの自転車で始まり、それは 1770 年代から実用化されていた。
2. energy harvesting の技術を交通状況追跡システムに導入するに当たって、コストを下げる事が課題となっている。
3. 心臓の鼓動のエネルギーで充電するペースメーカーは、数年前から医療現場で実用化されている。
4. energy harvesting の技術は、ここ数年、一般家庭への電力供給についても活用が試みられている。
5. ある大学で開発されたヒトの歩行の動きを電力に変換する装置は、装着者が気付かないうちに電力を生み出すことができる。

【No. 11】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

Most travelers staying at hotels have encountered a bathroom sign asking them to help save the environment by reusing their towels. Daily laundering makes a large hotel go through several million gallons of water a year, and detergent and energy use take a hefty toll, too. New research shows, however, that appealing to people's green conscience is hardly the most effective way of convincing guests how best to dry off.

In experiments whose results ultimately confirmed what persuasion experts long believed, a team led by Noah Goldstein, now at the University of California, Los Angeles, created two types of professional-looking signs: one with the standard environmental message and the other telling guests that most of their fellow guests had reused towels. "It's one of the oldest marketing tricks in the book," says, Goldstein, citing the plentiful research showing that in ambiguous situations people tend to follow the pack. Sure enough, as the investigators describe in the October *Journal of Consumer Research*, the social-norm message worked about 25 percent better than the standard environmental one. In a follow-up study that tested different tweaks\*<sup>1</sup> to the social-norm message, Goldstein's team got even more remarkable results. Telling guests that those who had stayed in *this room* had reused towels worked better than saying that other guests at the same hotel had done so — even though all the rooms were alike.

Savvy\*<sup>2</sup> travelers realize that hotels save on laundry bills if guests reuse their towels, so environmental appeals could appear disingenuous\*<sup>3</sup>. After all, a hotel could decide to give back that money to guests. One problem with such financial incentives, though, is logistical: according to the American Hotel & Lodging Association, tracking the number of towels reused per room could be difficult. But there is a bigger problem. If financial incentives are not high enough, Goldstein suspects, they could backfire.

(注) \*<sup>1</sup> tweak : 調整, 修正

\*<sup>2</sup> savvy : 精通した, 抜け目のない

\*<sup>3</sup> disingenuous : 不誠実な

1. タオルの再使用を促すには、同じホテルの他の宿泊客がそうしてきたと言うよりも、その部屋のこれまでの宿泊客がタオルを再使用していたと言う方が、効果がある。
2. 環境保護のためには、部屋のグレードにかかわらず、ホテル全体での宿泊客にタオルの再使用をお願いすることが望ましい。
3. タオルの再使用によってホテルが節約できた費用は、宿泊客に返金するのではなく環境保護のために寄付する方が良い。
4. ホテルにおけるタオルの再使用のお願いは、旅行者の環境保護意識を高めるのに有効に機能している。
5. タオルの再使用は宿泊客にとって不便なことであるが、ホテルの環境保護意識が高いことを示すこととなり、むしろ宿泊客は増加する。

【No. 12】 次の文の  に入るものとして最も妥当なのはどれか。

For many years, people believed that the brain, like the body, rested during sleep. After all, we are rendered unconscious by sleep. Perhaps, it was thought, the brain just needs to stop thinking for a few hours every day. Wrong. During sleep, our brain — the organ that directs us to sleep — is itself extraordinarily active. And much of that activity helps the brain to learn, to remember and to make connections.

It wasn't so long ago that the rueful joke in research circles was that everyone knew sleep had something to do with memory — except for the people who study sleep and the people who study memory. Then, in 1994, Israeli researchers reported that the average performance for a group of people on a memory test improved when the test was repeated after a break of many hours — during which some subjects slept and others did not. In 2000, a Harvard team demonstrated that this improvement occurred only during sleep.

There are several different types of memory — including declarative, episodic and procedural — and researchers have designed ways to test each of them. In almost every case, whether the test involves remembering pairs of words, tapping numbered keys in a certain order or figuring out the rules in a weather-prediction game, “sleeping on it” after first learning the task improves performance. It's as if our brains squeeze in some extra practice time while we're asleep.

This isn't to say that . If someone tells you his name, you don't need to fall asleep to remember it. But sleep will make it more likely that you do. Sleep-deprivation experiments have shown that a tired brain has a difficult time capturing memories of all sorts. Interestingly, sleep deprivation is more likely to cause us to forget information associated with positive emotion than information linked to negative emotion. This could explain, at least in part, why sleep deprivation can trigger depression in some people: memories tainted with negative emotions are more likely than positive ones to “stick” in the sleep-deprived brain.

1. sleep has nothing to do with memories
2. we can't form memories when we're awake
3. we can't erase unwanted memories
4. negative memories weaken with time
5. you need to improve your memory skills

【No. 13】 次の  で囲まれた文と文との間に、ア～オを並べ替えて続けると意味の通った文章になるが、その並べ方として最も妥当なのはどれか。

Brandon Connor, now age seven, was suspected of having cancer even before he was born. It had been a difficult pregnancy, and Brandon's mother, Kristin, then 35 and a lawyer in Atlanta, was undergoing regular ultrasounds. One of the tests picked up what looked like a tumor\*<sup>1</sup> on Brandon's spine\*<sup>2</sup>. Doctors made a tentative diagnosis of neuroblastoma, a nervous system cancer.

ア. But there was no way of knowing if Brandon's tumor was indeed a neuroblastoma, much less whether it was dangerous, without doing a biopsy\*<sup>3</sup>, and its location made that risky.

イ. The Connors opted instead to keep a close watch to see if the cancer grew; the doctors said Brandon's tumor should regress within his first year if it was going to.

ウ. Finally, the doctors advised the Connors to go ahead with surgery.

エ. It didn't, and by the time Brandon was two years old, he'd undergone more than a dozen MRI scans.

オ. Neuroblastoma comes in two forms, one of which is deadly.

The day before the operation, though, the surgeon ordered one last imaging test. The neuroblastoma was gone. "We couldn't believe it," says his mother. Today, physicians know that many neuroblastomas regress on their own during infancy or early childhood.

(注) \*<sup>1</sup> tumor : 腫瘍

\*<sup>2</sup> spine : 脊柱

\*<sup>3</sup> biopsy : 生検

1. ア→ウ→エ→オ→イ

2. ア→エ→イ→オ→ウ

3. オ→ア→イ→エ→ウ

4. オ→イ→エ→ア→ウ

5. オ→エ→ウ→イ→ア



【No. 14】 A～Gの互いに異なるアルファベットが1文字ずつ書かれた7枚のカードがある。これら7枚のカードの裏面には1～7の互いに異なる数字が書かれており、7枚のカードの色は赤、青、緑のいずれかである。

次のことが分かっているとき、確実にいえるのはどれか。

- AとBは同色、CとDは同色、EとFは同色である。
- AとCとEの色は互いに異なっており、DとFとGの色も互いに異なっている。
- 赤色のカードの数字の和は6であり、緑色のカードの数字の和は14である。
- AとCとGの3枚のカードの数字の和は12である。
- AとDとFの3枚のカードの数字の和は18である。
- BとCとEの3枚のカードの数字の和は6である。

1. Aのカードは緑色で、数字は6である。
2. Dのカードは青色で、数字は5である。
3. Eのカードは青色で、数字は1である。
4. BとDとFの3枚のカードの数字の和は14である。
5. CとEとGの3枚のカードの数字の和は8である。

【No. 15】 ある会社には、A～Eの五つの会議室があり、各会議室の最大収容人数は、Aは5人、Bは10人、Cは15人、Dは25人、Eは35人である。来週は、Bが月曜日及び火曜日、Cが金曜日、Eが月曜日及び水曜日に使用不可となっている。いま、各課から来週の月曜日から金曜日における会議室の使用予定について次のような要望が出ている。各課の要望がすべて満たされるようにするとき、会議室の割振りについて確実にいえるのはどれか。

ただし、会議室の割振りは1日単位で行うものとする。

- 人事課：月曜日から金曜日について、毎日1室以上の会議室を使用したい。また、月曜日から金曜日の合計で78人収容したい。
- 総務課：月曜日と火曜日に同じ会議室を1室だけ使用し、それぞれ20人収容したい。また、水曜日には会議室を2室使用し、合計で35人収容したい。
- 経理課：月曜日と水曜日に同じ会議室を1室だけ使用したい。
- 営業一課：木曜日と金曜日に会議室をそれぞれ2室使用し、各日とも合計で57人収容したい。
- 営業二課：火曜日に会議室を1室以上使用し、48人収容したい。

1. 月曜日には、経理課がCを使用する。
2. 火曜日には、総務課がEを使用する。
3. 水曜日には、総務課がCを使用する。
4. 木曜日には、人事課がAを使用する。
5. 金曜日には、人事課がDを使用する。

【No. 16】 次のような6×6のマスの目があり、このゲームのプレイヤーは●を、現在の位置から右方向、上方向にそれぞれ最大2マス分の範囲で動かすことができる一方、左方向、下方向及びマス目の外に動かすことはできず、また、現在の位置にとどまることもできない。例えば、C5の位置に●があったとすると、次はC3、C4、D3、D4、D5、E3、E4、E5のいずれかに動かすことが可能である。

このゲームを二人で行うこととし、二人は一つの●を交互に動かす。●をA6から動かし始めて、F1に先に到達させた方が勝ちとなる。このゲームの必勝法に関する記述として最も妥当なのはどれか。

なお、最初に●を動かす人を先手といい、次に動かす人を後手という。

|   | A | B | C | D | E | F |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 |   |   |   |   |   |   |
| 2 |   |   |   |   |   |   |
| 3 |   |   |   |   |   |   |
| 4 |   |   |   |   |   |   |
| 5 |   |   |   |   |   |   |
| 6 | ● |   |   |   |   |   |

1. 最初にA5又はB6に動かせば先手必勝である。
2. 最初にB4又はC5に動かせば先手必勝である。
3. 最初にB5に動かせば先手必勝である。
4. 最初にC4に動かせば先手必勝である。
5. 最初に先手がどこに動かしても後手必勝である。

【No. 17】 常に一定量の水が湧き出している貯水池からポンプを用いて水をすべて汲み出し、貯水池を一時的に空にする作業を行う。いま、同型のポンプが複数台用意されており、この作業に要する時間は、ポンプを3台用いた場合は30分、4台用いた場合は20分かかる。この作業を10分で終わるためには、ポンプは最低何台必要か。

なお、各作業開始時の水量は一定とする。

1. 5台
2. 6台
3. 7台
4. 8台
5. 9台

【No. 18】 ある国において、A社がすべてのシェアを占めていた市場に、B社が新たに参入しようとしている。A社も事業規模の拡大を狙っており、B社はA社が事業を拡大するかどうかについては参入前に知ることはできない。また、B社は自社の期待利潤を計算し、参入する場合のそれが参入しない場合より大きいとき、この市場に参入する。A社が事業を拡大する確率について、B社が  $p$  と想定するとき、B社が行う判断に関する記述として最も妥当なのはどれか。

ただし、この市場に参入し得る企業はA、Bの2社のみであり、B社が行う判断によってB社が得られる利潤は次のとおりとする。

|    |          |      |       |
|----|----------|------|-------|
|    |          | B社   |       |
|    |          | 参入する | 参入しない |
| A社 | 事業を拡大する  | -100 | 0     |
|    | 事業を拡大しない | 200  | 0     |

1. B社が  $p > \frac{1}{4}$  と想定するとき、市場に参入することはない。
2. B社が  $p > \frac{1}{3}$  と想定するとき、市場に参入することはない。
3. B社が  $p > \frac{1}{2}$  と想定するとき、市場に参入することはない。
4. B社が  $p < \frac{2}{3}$  と想定するとき、必ず市場に参入する。
5. B社が  $p < \frac{3}{4}$  と想定するとき、必ず市場に参入する。

【No. 19】 正四面体, 正六面体(立方体), 正八面体のうち, ある頂点からスタートして, 同じ辺を通らずにすべての辺を通ることのできる正多面体のみをすべて挙げているのはどれか。

1. 正四面体, 正六面体
2. 正四面体, 正八面体
3. 正六面体, 正八面体
4. 正八面体
5. なし

【No. 20】 1個のサイコロを3回振り, その出た目に応じて次のように得点を与える。

- 1回目: 出た目の数をそのまま得点とする。
- 2回目: 1回目に出た目の数が偶数ならば2回目に出た目をそのまま得点として加算し, 1回目に出た目が奇数ならば2回目に出た目の2倍の数を得点として加算する。
- 3回目: 2回目に出た目の数が偶数ならば3回目に出た目をそのまま得点として加算し, 2回目に出た目が奇数ならば3回目に出た目の2倍の数を得点として加算する。

3回目を終了したときの得点が奇数となる確率はいくらか。

1.  $\frac{3}{8}$
2.  $\frac{1}{2}$
3.  $\frac{5}{8}$
4.  $\frac{3}{4}$
5.  $\frac{7}{8}$

【No. 21】 ある人が第1ホールから順にゴルフをプレイして回ったところ、いずれのホールの成績もボギー(+1)、ダブルボギー(+2)又はトリプルボギー(+3)であり、あるホールを終えてスコアがちょうど「+7」となった時点で雨のため中断した。このとき、各ホールの成績の並びの組合せは何通りあるか。

なお、ボギー、ダブルボギー、トリプルボギーとは、基準打数よりもそれぞれ1打、2打、3打多く打った成績を指しており、基準打数よりも多く打った打数の総和がスコアである。例えば、第1ホールからの成績の並びがトリプルボギー、ダブルボギー、ボギーであった場合、スコアは $(+3) + (+2) + (+1)$ で「+6」である。

1. 24通り
2. 36通り
3. 44通り
4. 52通り
5. 68通り

【No. 22】 資材A, B, Cを用いて, 製品I, IIを製造する。製品Iを1個製造するには, 資材A, B, Cがそれぞれ100個, 100個, 200個必要で, 製品IIを1個製造するには, 資材A, B, Cがそれぞれ100個, 200個, 100個必要である。また, 資材A, B, Cの個数には上限があり, それぞれ50,000個, 90,000個, 80,000個である。製品Iについては1個当たりから得られる利益が30万円, 製品IIについては1個当たりから得られる利益が20万円で, 製品I, IIから得られる利益の合計が最大となるように資材A, B, Cを使用する。このとき, 利益の合計はいくらか。

1. 1.0億円
2. 1.1億円
3. 1.2億円
4. 1.3億円
5. 1.4億円

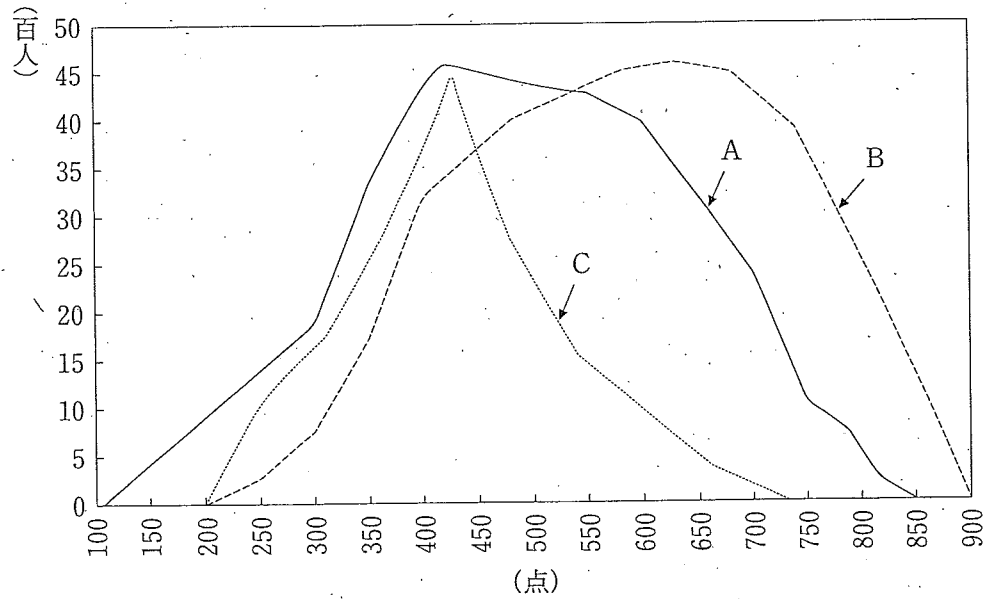
【No. 23】 ある感染症に感染しているか否かを判定するための検査法Tは, 感染している人に適用すると90%の確率で「感染している」という正しい判定結果が出て, また, 感染していない人に適用すると10%の確率で「感染している」という誤った判定結果が出る。

いま, 5%の人が感染している集団から無作為に抽出した一人に検査法Tを適用したところ, 「感染している」という判定結果が出た。このとき, この人が本当に感染している確率はいくらか。

1.  $\frac{7}{50}$
2.  $\frac{9}{28}$
3.  $\frac{81}{100}$
4.  $\frac{29}{34}$
5.  $\frac{9}{10}$



【No. 24】 次の図は、ある三つの地域A, B, Cに居住するすべての学生の共通学力試験結果を度数分布で表したものである。この図に関する次の記述ア～エのうち、妥当なもののみを挙げているのはどれか。

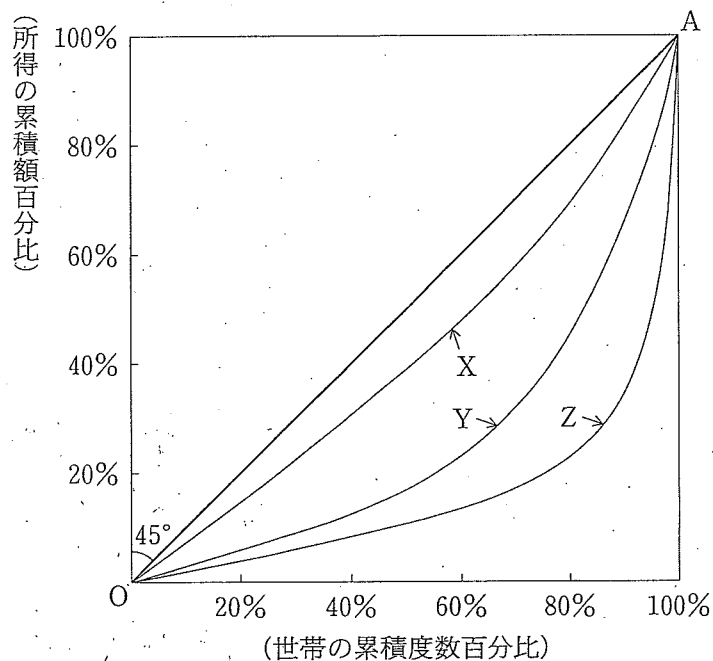


- ア. AとBを比べると、得点の最頻値、平均値、中央値のいずれもBの方が高い。
- イ. AとCを比べると、得点の最頻値と平均値はAの方が高いが、中央値はCの方が高い。
- ウ. 得点分布の分散が最も小さい地域はCである。
- エ. 学生の人数が最も少ない地域は、この図からは特定できない。

- 1. ア, ウ
- 2. ア, エ
- 3. イ, ウ
- 4. イ, エ
- 5. ウ, エ

【No. 25】 次の図は、三つの地域X、Y、Zにおいて無作為に抽出された1万世帯間の所得分配の偏りを調べるために、地域ごとに所得額の低い順に並べ、横軸に世帯の累積度数百分比を、縦軸に所得の累積額百分比をとり、その両者の関係を曲線で表したものである。例えば、対角線OA上では、所得額下位50%に属する5千世帯が得た所得の累積額百分比が50%であり、所得分配に偏りが全くない状態を表していることとなる。

このとき、この図に関する次の記述ア～エのうち、妥当なもののみをすべて挙げているのはどれか。



ア. 所得額が上位50%に属する世帯の累積所得額が最も大きい地域がどこかは、この図のみでは分からない。

イ. 所得額が上位20%に属する世帯の平均所得額が最も大きいのはX地域である。

ウ. Y地域における平均所得額の水準は、所得額が下位40～50%に属する世帯の所得額の範囲に含まれる。

エ. 各地域における所得分配の偏りについては、対角線OAと各曲線で囲まれる部分の面積が大きくなるほど大きいと考えられ、3地域中ではZ地域が最も大きい。

1. ア
2. ア、エ
3. イ、ウ
4. イ、エ
5. ウ

問題 No. 26 ～ No. 55 のうちから任意の 20 題を選び、答案用紙の 26～55 に解答してください。

【No. 26】  $y$  が  $u$  の関数であり、また  $u$  が  $x$  の関数であるとき、 $y$  は  $x$  の関数となる。いま、 $y$ 、 $u$  が、

$$y = u^2 - 7u + 1$$

$$u = ax - \frac{1}{2} \quad (a \text{ は定数}, -\infty \leq x \leq \infty)$$

で表される関数であるとする。 $y$  を  $x$  で表した関数  $y = f(x)$  が最小値となるとき、 $x$  及び定数  $a$  の値がいずれも自然数であるような組合せは何通りあるか。

1. 1 通り
2. 2 通り
3. 3 通り
4. 4 通り
5. 5 通り

【No. 27】 図 I のように、半径 1 の円に内接する正方形を作り、更にそれに内接する円を作ること  
を無限に繰り返した場合における各円の面積の総和を  $S$  とする。

次に、図 II のように、半径 1 の円に内接する正三角形を作り、更にそれに内接する円を作ること  
を無限に繰り返した場合における各円の面積の総和を  $T$  とする。

このとき、 $\frac{S}{T}$  の値はいくらか。

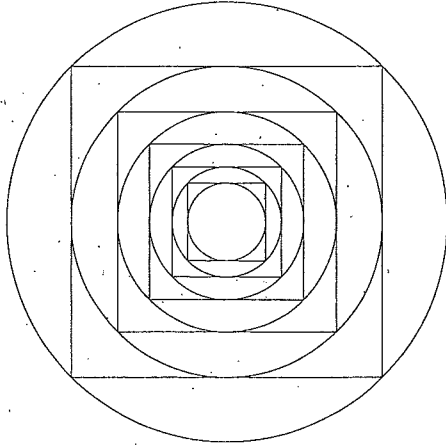


図 I

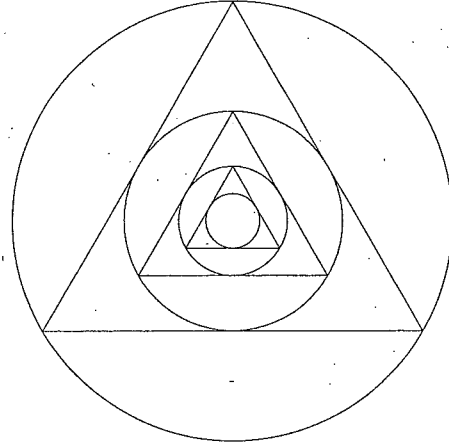
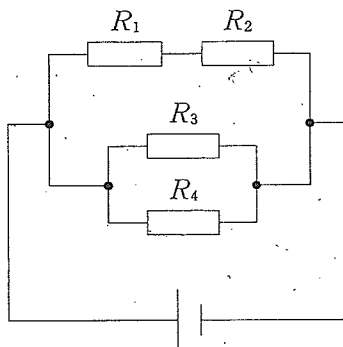


図 II

1. 1.4
2. 1.5
3. 1.6
4. 1.7
5. 1.8

【No. 28】 図のように、抵抗値がそれぞれ  $10\ \Omega$ 、 $20\ \Omega$ 、 $10\ \Omega$ 、 $50\ \Omega$  の抵抗  $R_1$ 、 $R_2$ 、 $R_3$ 、 $R_4$  と電池が接続された回路がある。これらの抵抗の消費電力に関する次の記述ア、イ、ウのうち、妥当なもののみをすべて挙げているのはどれか。

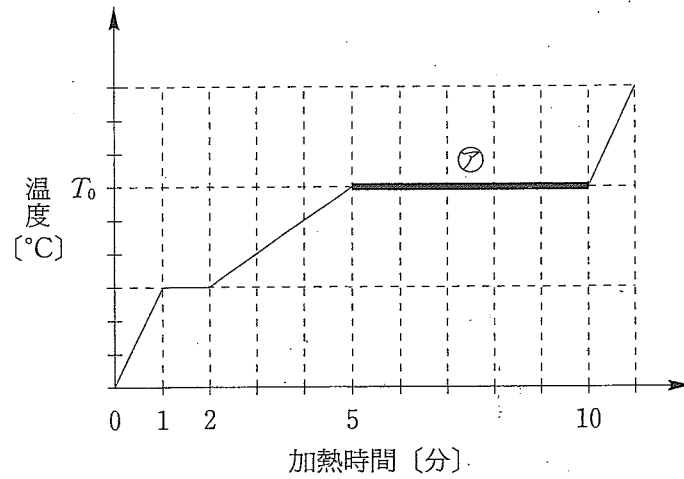


- ア.  $R_2$  の消費電力の方が  $R_1$  の消費電力より大きい。
- イ.  $R_3$  の消費電力の方が  $R_4$  の消費電力より大きい。
- ウ.  $R_2$  の消費電力の方が  $R_4$  の消費電力より大きい。

1. ア
2. ア, イ
3. ア, イ, ウ
4. イ
5. ウ

【No. 29】 図は、ある純物質の固体 1 mol に大気圧の下で毎分一定の熱量を加えたときの加熱時間と純物質の温度の関係を示したものである。

これに関する次の記述 A, B, C のうち、妥当なもののみをすべて挙げているのはどれか。



- A. 加熱時間が 8 分のとき、この純物質は沸騰していた。
- B. この純物質の液体の比熱は、固体の比熱よりも大きい。
- C. 大気圧が大きくなると、図中の太線部分⑦は  $T_0$  よりも低くなる。

- 1. A, B
- 2. A, B, C
- 3. A, C
- 4. B
- 5. C

【No. 30】 物質の結合や結晶に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. イオン結合は、陽イオンと陰イオンが電気的な力で結びついた結合であり、原子が、最外殻に電子を取り込むことにより陽イオンになり、また、最外殻の電子を失うことにより陰イオンになる。イオン結合の結晶は、一般に硬くて延性と展性があり、融点が低い。
2. 共有結合は、原子どうしがそれぞれ不対電子を出し合い、この不対電子が両原子に共有されてできる結合である。一对の共有電子対を1本の線で表したものを価標といい、各原子の結合状態を図式的に表したものを構造式という。水素と結びつく価標の数により、水素( $H_2$ )は単結合、水( $H_2O$ )は二重結合、アンモニア( $NH_3$ )は三重結合となる。
3. 水素結合は、水素原子を仲立ちにして分子間に生じる結合である。水( $H_2O$ )では、隣り合う分子のOとHとの間に引力がはたらく。一般に極性のない物質については分子量が大きいほど融点・沸点が高くなる傾向があるが、水は分子どうしが互いに引き合うため、酸素、窒素等の無極性分子と比較すると、分子量は小さいにもかかわらず、高い融点・沸点を示す。
4. 金属は金属元素の原子が多数結合してできている。金属結晶中では、金属原子の価電子は、特定の原子に固定されず、自由に動き回っている。金属結合は、強固であるがもろく、外部から力が加わったとき容易に切れる。これは金属結晶中の粒子の位置がずれると、電子が自由に動けなくなるからである。
5. 分子結晶は、原子が規則正しく配列して構成された結合で、分子式で表される。炭素の同素体であるダイヤモンドと黒鉛の結晶構造をみると、ダイヤモンドは炭素原子1個が他の3個と結合した平面網目状構造、黒鉛は炭素原子1個が他の4個と正四面体状に結合した立体構造となっている。

【No. 31】 表は、元素周期表の一部を表したものであるが、ア～オに該当する元素についての説明として最も妥当なのはどれか。

|      |      |      |      |      |      |
|------|------|------|------|------|------|
|      |      |      |      |      | 18 族 |
|      |      |      |      |      | He   |
| 13 族 | 14 族 | 15 族 | 16 族 | 17 族 |      |
| B    | C    | N    | O    | F    | Ne   |
| ア    | イ    | ウ    | エ    | オ    | Ar   |
| Ga   | Ge   | As   | Se   | Br   | Kr   |

1. アの元素の単体は、常温で水と反応し、水酸化物となり強塩基性を示す。この元素の炭酸塩は、石灰石、大理石等として広く存在し、また、硫酸塩は、建築材料、塑像、医療ギプス等に用いられる。
2. イの元素の単体は天然には存在せず、その酸化物は、自然界においては主に石英として存在し、その透明な結晶を水晶という。単体の高純度の結晶は、半導体としてコンピュータ部品や太陽電池等に用いられる。
3. ウの元素の単体は、火山地帯で産出するほか、重油の脱硫工程において副産物として大量に得られる。化合物の中では硫酸の生産量が最も多く、また、この元素の酸化物は酸性雨の原因物質の一つである。
4. エの元素の単体は天然には存在しないが、構造も性質も異なる複数の同素体がある。この化合物には生体内のエネルギー代謝、核酸代謝に重要なはたらきをもつものがあり、また、農薬、マッチ、花火等の工業原料として重要である。
5. オの元素の単体は、光沢がある黒紫色の結晶で昇華性がある。この元素は、デンプンの検出に用いられるとともに、甲状腺ホルモンに含まれ、栄養学上欠くことができない。



【No. 32】 人のからだに関する次の記述A, B, Cのうち, 妥当なもののみをすべて挙げているのはどれか。

- A. 1個の細胞内に数百個の核を持つ骨格筋には, 多数の筋原線維が平行に走っており縞模様が見られるが, 胃, 腸, 血管等の壁を形成している平滑筋には, 縞模様が見られない。
- B. 白血球には, 免疫にかかわるリンパ球やマクロファージが含まれる。リンパ球のT細胞やB細胞は胸腺で分化・成熟し, T細胞やマクロファージが関与する体液性免疫は, 細菌感染に対する防御や臓器移植における拒絶反応に関与している。
- C. 脳は大腦, 間脳, 中脳, 小脳, 延髄等に分けられる。大腦の外側の大腦皮質は細胞体が集まった灰白質, 内部の大腦髓質は軸索が集まった白質である。

- 1. A
- 2. B
- 3. C
- 4. A, C
- 5. B, C

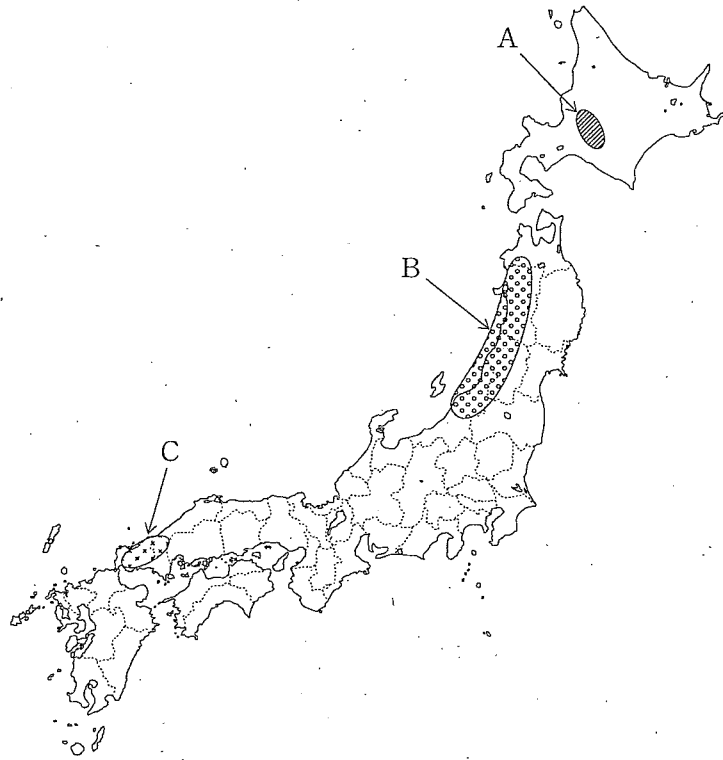
【No. 33】 植物の光合成とバイオ燃料に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 光合成は、光エネルギーを化学エネルギーに変換する光化学反応と、化学エネルギーを用いてブドウ糖を生産する暗反応の二段階に大別される。光化学反応は葉緑体内部に存在するストロマで、暗反応は葉緑体内部のクロロフィルで行われる。暗反応の反応回路はクエン酸回路と呼ばれる。
2. 光合成速度は、温度、光の強さ、二酸化炭素濃度によって影響を受ける。温度は、光合成における化学反応を触媒する酵素の活性に影響し、一般に、 $30^{\circ}\text{C}$ 程度までは温度が上昇するほど光合成速度は増大するが、 $40^{\circ}\text{C}$ を超えると減少する。一方、光の強さ、二酸化炭素濃度が増加すればするほど光合成速度は増大し続ける。
3. 光合成では、 $1\text{ mol}$ のブドウ糖を合成するのに、 $6\text{ mol}$ の二酸化炭素と $3\text{ mol}$ の水を必要とする。一方、好気呼吸により $1\text{ mol}$ のブドウ糖を分解するには、 $6\text{ mol}$ の酸素が必要である。また、糖質作物からバイオエタノールを製造する場合、 $1\text{ mol}$ のブドウ糖から、最大で $6\text{ mol}$ のエタノールが製造される。
4. 植物は、光合成によって合成されるブドウ糖の結合方式の違いにより、 $\text{C}_3$ 植物と $\text{C}_4$ 植物に分類される。イネやダイズは $\text{C}_3$ 植物であり、トウモロコシやサトウキビは $\text{C}_4$ 植物である。一般に、 $\text{C}_3$ 植物の方が $\text{C}_4$ 植物よりも光合成の効率が良く生産性が高いため、バイオ燃料の原料として使用されているものの大半は $\text{C}_3$ 植物である。
5. バイオエタノールは、サトウキビ等の糖質作物、トウモロコシ、イネ等のデンプン質作物を発酵、蒸留して製造される。その製造工程について、デンプン質作物には、糖質作物では不要な糖化の工程が追加される。また、バイオディーゼルは、なたね、パーム等の油糧作物や廃食用油といった油脂を原料として製造される。

【No. 34】 太陽系に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 太陽系を構成する惑星は、太陽を中心に楕円軌道を描いて公転するが、すべての惑星の公転速度は一定のため、太陽から遠い距離に存在する惑星ほど、公転周期は長いものとなり、太陽からの平均距離が地球の約 30 倍である海王星の公転周期は約 30 年となる。
2. 太陽系を構成する惑星のうち、水星、金星、地球、火星を地球型惑星と呼び、それ以外の惑星を木星型惑星と呼ぶ。木星型惑星を構成する物質の成分は主に水素やヘリウムという軽い元素であり、地球型惑星に比べ質量は大きい、平均密度は小さく自転周期が短いのが特徴である。
3. 彗星は、太陽に近づくと、太陽光や太陽風により本体を構成する揮発性の成分が加熱され、蒸発してガスや塵を放出し、彗星の尾が常に彗星の進行方向の真後ろに生じる。彗星からまき散らされた細かい塵が地球の大気に飛び込んで発光する現象を流星と呼ぶ。
4. 日食は、太陽が月に隠されることによって起きる現象であり、月食は地球の影に月が隠されることによって起きる現象である。両方とも観測できる場所は限られており、時間とともに地表を西から東へ移動する。
5. 太陽系を構成する惑星には、それぞれ衛星が複数存在するものの、いずれも惑星に比べ小さく、木星のガニメデは太陽系で最大の衛星であるが、太陽系で最小の惑星である水星の直径の2分の1程度の大きさである。

【No. 35】 日本列島の地質構造に関する次の記述ア、イと地図上の地域の組合せとして最も妥当なのはどれか。



ア. 新生代に、東方にあった地塊が西方の地塊に衝突して形成された。中生代の海洋域で堆積した地殻を押し上げて作られた山地の西部からは、白亜紀層にアンモナイト類の化石等が多く発見されている。古第三紀には温帯や亜熱帯性の広葉樹が繁茂し、これらの植物遺体が埋もれて石炭層となった。

イ. 古生代に、海底火山の上に堆積したサンゴ礁石灰岩が、海のプレートによって数千 km 移動した後に、ペルム紀末に大陸縁に付加された。石灰岩には石炭紀からペルム紀の紡錘虫やサンゴ等、多くの海の生物の化石が含まれている。

- |      |   |
|------|---|
| ア    | イ |
| 1. A | B |
| 2. A | C |
| 3. B | A |
| 4. B | C |
| 5. C | A |

【No. 36】 地球観測技術や地図情報の利用に関する次の記述A, B, Cのうち, 妥当なもののみをすべて挙げているのはどれか。

A. 1972年に地球観測衛星ランドサットが打ち上げられて以降, 何種類もの観測衛星による宇宙からの画像が, テレビ等を通して見るできるようになった。現在, 実用化されている人工衛星に搭載されている高解像度センサーの地上分解能は最高で10 m程度に達しているが, その商業目的の利用は認められていない。

B. GPSは, GPS衛星から発信される電波を自動車や船舶等に搭載されたGPS受信機で受信し, 運航中の現在位置を知ることができるシステムである。GPS衛星から発信される電波には, 衛星の位置・時刻等の様々な情報が含まれている。

C. 地理情報システム(GIS)は, コンピュータ上で位置に関する様々な情報を持ったデータを表示, 加工, 管理したり, 地図の作成や高度な分析等を行うシステム技術の総称である。GISを活用し, 気象や河川の水位等の蓄積データを利用することが可能である。

1. A
2. A, B
3. A, C
4. B, C
5. C

【No. 37】 次のA, B, Cの [ ] 内の文章は、哲学者・思想家等の著作(日本語訳)から「知性」, 「理性」に関する部分をそれぞれ抜粋したものであり、 [ ] の下に記載された文章は、その著者の思想に関する説明である。著者の組合せとして最も妥当なのはどれか。

A.

ところで、幸福とは卓越性に即しての活動であるとするならば、当然それは、最高の卓越性に即しての活動たるべきであろう。最高の卓越性とは、しかるに、「われわれのうちなる最善なるもの」の卓越性でなくてはならない。それゆえ、これが知性であるにせよ、またはそれ以外の何ものであるにせよ、いずれにしても、その本性上、支配指導する位置にあり、うるわしきもの・神的なるものについて想念を持つと考えられるところのもの——こうしたものの、その固有の卓越性に即しての活動が、究極的な幸福たるものでなくてはならぬ。それが観照的な活動にほかならないことは既に述べられた。

《中略》なぜかというに、この活動はわれわれの最高の活動である。知性はわれわれのうちに存する最高のものであるし、知性のかかわるところのものは知識されるものの最高のものなのだからである——。

彼は、徳を思考にかかわる知性的徳と人柄にかかわる性格的徳に分けて、理論的な認識と実践のための考察とを区別した。知性的徳には、真理を認識する知恵や人間の行為にかかわる思慮等が含まれ、性格的徳には、勇気、節制等が含まれる。そして人間にとって最も幸福な生活は、理性に従って純粋に真理を求める観想的な生活であるとした。

B.

人間の理性は、或る種の認識について特殊の運命を担っている、即ち理性が斥けることもできず、さりとてまた答えることもできないような問題に悩まされるという運命である。斥けることができないというのは、これらの問題が理性の自然的本性によって理性に課せられているからである、また答えることができないというのは、かかる問題が人間理性の一切の能力を越えているからである。

人間の理性が、かかる窮境に陥いるのは、理性に責めがあるわけではない。理性は原則から出発する、そしてこれらの原則は、経験の経過においては必ず使用せられねばならないものであると同時に、この使用は経験によって十分に実証されているのである。

《中略》しかし問題はいつになっても尽きるところを知らないの、理性はこのような仕方では自分の本務がいつまでも不完全な域にとどまっていなければならないということに気づくのである。

彼は、経験論が理性のはたらきを過小に評価していることや、合理論が理性の能力を過大に評価している状況を克服するために、両者を批判・総合して理性の能力を吟味するという批判哲学を唱えた。

C.

しかしながら、たとえかりに分析的理性が存在しないとしたところで、サルトルの立場がよくなるわけではない。なぜならば、このように仮定した場合、われわれが異文化社会を考察するとき、その他の社会を考察するとき以上の一般性をもって、無意識的目的性だけに直面することになるはずだからである。無意識的目的性は、歴史性をもつにもかかわらず人間の歴史にはまったく捕捉されず、言語学や精神分析学によってそのいくらかの面が明らかにされるにすぎない。《中略》すなわち言語は、古い文法家の分析的理性の中にあるのでもなければ、構造言語学の構成された弁証法の中にもなく、実践的惰性態にぶつかる個人的実践の構成する弁証法の中にあるのでもない。この三者はいずれも、言語の存在を前提として成り立つものであるから。《中略》非反省的全体化である言語は、独自の原理をもっていて人間が知らぬ人間的理性である。

彼は、未開社会の研究を通して、原始的で劣っていると考えられていた未開社会が、実際は規則性を持った体系(構造)に沿って営まれていたことを明らかにし、西洋の理性中心主義の見方を批判した。

| A          | B    | C         |
|------------|------|-----------|
| 1. アリストテレス | カント  | フーコー      |
| 2. アリストテレス | カント  | レヴィ=ストロース |
| 3. エピクロス   | カント  | レヴィ=ストロース |
| 4. エピクロス   | ヘーゲル | フーコー      |
| 5. エピクロス   | ヘーゲル | レヴィ=ストロース |

【No. 38】 古代インドの思想や仏教に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 大乘仏教の理論を確立したナーガールジュナ(竜樹)は、縁起の教えを深め、すべてのものは様々な原因と条件が合わさって生まれ、それ自体は固有の本体を持たないという空の理論を完成した。
2. 仏教の開祖ブッダは、涅槃を実現する道として四諦八正道を説いた。すなわち、人生は苦しみに満ちており、その原因は心に欲望が集まっていることにあるが、その欲望を消滅させるためには、断食等の厳しい苦行と禁欲を実践し、永遠に続く不変の本体を得ることが必要であるとした。
3. ブッダの死後、上座部仏教は、ブッダの慈悲の精神を受け継ぎ、衆生の救いを目指した。上座部仏教では、他のものすべてのために救いの活動に励む人を菩薩と呼び、自身を犠牲にしても人びとを救おうとする菩薩は、慈悲に生きる人間の理想像であるとした。
4. バラモン教の奥義書である『ウパニシャッド』においては、信仰に関する教えだけでなく、六信五行を中心として、様々な社会生活の規則が定められた。また、唯一絶対神であるブラフマンの下ではすべての信者は平等とされ、天上天下唯我独尊の考え方が根幹をなした。
5. 仏教を我が国に最初に伝えたのは、中国唐代の高僧である鑑真である。鑑真は、諸国を遊説して布教し、道や橋を造り、また貧民のために布施屋を建てるなど、人びとの間に慈悲の精神を広めた。また、聖武天皇の庇護を受けて、東大寺大仏の建立に尽力した。



【No. 39】 次のA, B, Cは、我が国の思想家等の著作から抜粋したものであるが、その思想家等の組合せとして最も妥当なのはどれか。

A. 独立の気力なき者は、国を思うこと深切ならず。独立とは、自分にて自分の身を支配し他に  
よりすがる心なきをいう。みずから物事の理非を弁別して処置を誤ることなき者は、他人の知  
恵によらざる独立なり。みずから心身を勞して私立の活計をなす者は、他人の財によらざる独  
立なり。

B. 今までまったく他人本位で、根のない浮草のように、そこいらをでたらめに漂っていたから、  
駄目であったということによろやく気がついたのです。私のここに他人本位というのは、自分  
の酒を人に飲んでもらって、後からその品評を聴いて、それが理が非でもそうだとしてしまう、  
いわゆる人真似を指すのです……私はこの自己本位という言葉をも自分の手に握ってから大変  
強くなりました。彼ら何者ぞやと気概が出ました。今まで茫然と自失していた私に、ここに  
立って、この道からこう行かなければならないと指図をしてくれたものは、実にこの自己本位  
の四字なのであります。

C. 元始、女性は実に太陽であった。真正の人であった。今、女性は月である。他に依って生き、  
他の光によって輝く、病人のやうな蒼白い顔の月である。偕てこゝに「青鞥」は初声を上げた。  
現代の日本の女性の頭脳と手によって始めて出来た「青鞥」は初声を上げた。……私共は隠さ  
れて仕舞った我が太陽を今や取戻さねばならぬ。

|    | A    | B    | C      |
|----|------|------|--------|
| 1. | 中江兆民 | 永井荷風 | 平塚らいてう |
| 2. | 中江兆民 | 夏目漱石 | 津田梅子   |
| 3. | 福澤諭吉 | 永井荷風 | 津田梅子   |
| 4. | 福澤諭吉 | 夏目漱石 | 津田梅子   |
| 5. | 福澤諭吉 | 夏目漱石 | 平塚らいてう |

【No. 40】 次のA, Bの  内の文章は、江戸時代の国学者の著作(現代語訳)から抜粋したものであり、 の下に記載された文章は、その著者の思想に関する説明である。著者の組合せとして最も妥当なのはどれか。

A.

人の心や所業のよしあしも、正反対ではないにしても、道によって違いがあり、儒の道でよしとすることを仏の道では悪しとし、仏の道によしとすることを儒の道では悪しとすることもあって一様でないと同様、物語でいい悪いとすることのなかに、世のつねの儒仏の善悪とは異なる点もあるのである。では物語で人の心や所業のよい悪いはどういうものかという、だいたい物のあわれを知り、風情があつて、世の中の人的心里にかなっているのをよしとし、物のあわれを知らず、風情がなく、世の人の心にかなっていないのを悪しとするのである。《中略》さて物語は物のあわれを知るのが主眼なわけだが、その文脈にいたっては儒仏の教えにはそむいた点も多い。というのは、人の心がものに感ずるのは善悪正邪さまざまあるうち、道理に反したことには感動すべきでないというかもしれぬが、人間の心情はなかなか自分の思うにまかせぬもので、おのずと耐えきれずに感動することがあるものなのだ。

彼は、道理によって道を理解しようとする考え方を「漢意」として退け、『源氏物語』や『古事記』など日本の古典研究に取り組み、日本に固有の心の在り方を明らかにしようとした。

B.

真の道というものは、非常にむずかしいことかという、いたって平易なもので、あの心法や悟道や、聖賢のまねなどのように、できにくいものではなく、大道をなんの障害もなく、大手を振って歩かれるように、だれにも心安くできることで、みな知らず知らずその道を歩んでいる。《中略》そのもととは皇産霊神の御霊によって人はできるので、その真の心もただちに産霊神の与えられたもので、それゆえにこれを性というのであります。このことは、唐の古えのよく真の道に気づいた人もいちやくいっていることで、『中庸』に「天命、これを性といい、性に率う、これを道といい、道を修むる、これを教え」とあります。この意味は、人間に生まれると生まれながらにして仁義礼智というような真の心が、おのずからそなわっている。これは天つ神が与えられたもので、すなわちこれを人の性という。この性という字は生まれつきと訓でよむ字です。さてそれほどにけっこうな心を天つ神の御霊によって生まれながらにもっている、それなりに偽らず、まげずにゆくのを、人間の真の道という。

彼は、国内だけでなく外国の古伝の研究にも取り組んだ。また、古来の神道の考えにより、宇宙(天・地・泉)のあらゆる現象を説明しようと試み、復古神道の立場を唱えた。特に死後の世界に強い関心を持ち、死後は幽冥に行き大国主神により生前の行いが審判され、賞罰が行われるとする「幽冥観」を打ち出した。

A

1. 賀茂真淵
2. 賀茂真淵
3. 平田篤胤
4. 本居宣長
5. 本居宣長

B

- 平田篤胤
- 本居宣長
- 山鹿素行
- 平田篤胤
- 山鹿素行

【No. 41】 我が国における女流文学に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 紫式部は、夫の死をきっかけに、我が国に現存する最古の物語『源氏物語』を書き始めたといわれている。『源氏物語』は、登場人物の心理描写を深く掘り下げることで人間の普遍的な真実を浮き彫りにしており、述語の省略や体言止め等の多い簡潔な和文体の表現に特徴がある。
2. 清少納言は、藤原道長の娘である中宮定子に仕えたが、和歌や漢学等の幅広い教養によって定子から深い寵愛を受けた。代表作である『枕草子』は、和歌的情趣に彩られた流麗な和文体によって書かれた随筆で、しみじみとした情趣美である「をかし」を基本理念に据えている。
3. 和泉式部は、歌人として優れ、情感豊かな歌を詠んだ。『和泉式部日記』は、少女時代から老境に至るまでの人生を回想的に綴った日記であるが、物語世界に憧れる女性が現実のなかで挫折し、信仰の世界に魂の安らぎを求めるに至る遍歴が、和歌を取り混ぜながら描かれている。
4. 樋口一葉は、24歳という若さで夭折したものの、思春期の少年少女の心の動きをみずみずしく描いた『にごりえ』や社会の底辺に生きる女性の思いを描いた『たけくらべ』等の代表作を残した。これらの作品は、言文一致体で書かれた日本文学最初の作品といわれている。
5. 与謝野晶子は、封建道徳が色濃く残っていた時代において、奔放かつ官能的な恋愛を詠んだ歌集『みだれ髪』によって、近代短歌の成立に寄与した。また、日露戦争に従軍した弟の無事を祈願して、雑誌『明星』の中で「君死にたまふこと勿れ」の詩を発表した。

【No. 42】 次のA～Eの史料は我が国の土地政策に関するものである。これらを古いものから順に並べたものとして最も妥当なのはどれか。

- A. コノ後三条位ノ御時、……延久ノ記録所トテハジメテヲカレタリケルハ、諸国七道ノ所領ノ宣旨・官符モナクテ公田ヲカスムル事、一天四海ノ巨害ナリトキコシメシツメテアリケルハ、スナハチ宇治殿ノ時、一ノ所ノ御領御領トノミ云テ、庄園諸国ニミチテ受領ノツトメタヘガタシナド云ヲ、キコシメシモチタリケルニコソ。
- B. 昔在ノ天皇等ノ立てたまへる子代ノ民、処々ノ屯倉、及び、別には臣・連・伴造・国造・村首ノ所有ル部曲ノ民、処々ノ田荘を罷めよ。仍りて食封を大夫より以上に賜ふこと、各差有らむ。降りて布帛を以て、官人・百姓に賜ふこと、差有らむ。
- C. 頃者、百姓漸く多くして、田池窄狭なり。望み請ふらくは、天下に勸め課せて、田疇を開闢かしめん。其ノ新たに溝池を造り、開墾を営む者有らば、多少を限らず、給ひて三世に伝へしめん。若し旧き溝池を逐はば、其ノ一身に給せん。
- D. 聞くならく、墾田は養老七年ノ格に依りて、限満つる後、例に依りて収授す。是に由りて農夫怠倦して、開ける地復た荒る、と。今より以後は、任に私財と為し、三世一身を論ずること無く、咸悉くに永年取る莫れ。
- E. 而るに東海道ノ内に於いては、御居所たるに依て、静謐せしむと雖も、奸濫定めて他方に起らんか。これを相鎮めんが為、毎度、東土を発遣せらるゝは、人々ノ煩ひなり。国ノ費えなり。此ノ次を以て、諸国に御沙汰を交へ、国衙・庄園毎に、守護・地頭を補せられれば、強ちに怖るゝ所有るべからず。

1. B→C→D→A→E
2. B→D→C→E→A
3. C→B→D→E→A
4. C→D→B→A→E
5. D→B→C→A→E

【No. 43】 明治時代の日本の対外関係に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 日本の商船が朝鮮の軍隊によって攻撃されるという江華島事件を契機として、国内では朝鮮を武力で討つべきとする征韓論が高まった。征韓論は主に西郷隆盛や大久保利通らの旧薩摩藩出身者によって唱えられたが、岩倉具視や板垣退助らの政府要人の強い反対によって実現しなかった。
2. 琉球は、江戸時代には島津氏と中国の二つに属するという両属関係にあったが、明治政府は、琉球王国を琉球藩に改め明治国家に編入した。一方、ロシアとの間で樺太と千島の領有をめぐる交渉が行われたが合意は得られず、国境が未確定な状態が日露戦争終了時まで続いた。
3. 井上馨は、欧米諸国との間に結ばれた不平等条約の撤廃を図るため鹿鳴館の建設を始めとする積極的な欧化政策を実施した。こうしたなか、ノルマントン号事件において日本人が外国人乗客を救助したことにより日本の国際的評価が急速に高まり、治外法権が一部撤廃された。
4. 朝鮮半島において、日本や西欧の進んだ技術を取り入れようとするグループが清国からの独立を図り東学の乱を起こした。これを契機に日清戦争が起こり、日本が勝利し台湾等を獲得した。しかし期待していた賠償金が得られなかったため、日本各地で暴動が起きるなどした。
5. 日本の世論がロシアとの開戦論に傾くなか日露戦争が起こり、日本はバルチック艦隊を撃退するなどして軍事上の勝利を得た。日本は、アメリカ合衆国大統領のセオドア・ローズヴェルトの調停によってロシアとポーツマス条約を結び、韓国に対する事実上の支配権を獲得した。

【No. 44】 イスラーム世界の歴史に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. イスラーム教の創始者であるムハンマドは、一人の人間として唯一神アッラーに服従することを説いたが、メッカでは歓迎されず、彼の支持者とともにメディナに移住した。メディナの指導者となったムハンマドはイスラーム教徒の共同体を樹立し、630年に故郷メッカを征服し、カーバ神殿をイスラーム教の聖地に定めた。
2. イスラーム教の創始者ムハンマドの死後、イスラーム教徒の間に動揺が広がり、教団は危機に直面した。しかし、ムハンマドの後継者を意味するカリフの称号を得たウマルは、混乱を收拾してイスラームを旗印に軍勢を整えて北方への征服を進めた。その後、ムスリム軍は、651年にアケメネス朝ペルシアを滅ぼすなど更に領土を広げた。
3. 第4代カリフのアリーの頃、カリフの座をめぐる有力者間の争いが発生した。アリーは暗殺され、敵対していたウマイヤ家のムアウィヤが新たにウマイヤ朝を建てた。アリーの支持者はウマイヤ家の支配を認めず、やがてスンナ派と呼ばれるグループを作りだした。一方、スンナ派以外の少数派の人々はシーア派と呼ばれるようになり、両派の対立は、イスラーム教徒を二分することとなった。
4. イスラーム法学者の研究により、ウマイヤ家の支配の正統性への疑問が生まれたことを利用し、750年、アッバース家がウマイヤ朝から政権を奪った。アッバース朝では、少数の特権的なアラブ支配層が被征服民を支配し、被征服地の住民は、イスラーム教に改宗後も地租(ハラージュ)と人頭税(ジズヤ)が課された。
5. アッバース朝の辺境に興ったシーア派軍事政権ブワイフ朝は、946年にバグダードを占領した。アッバース朝カリフの在位は続いたものの、政治の実権はブワイフ朝の君主が握った。ブワイフ朝は、イラン系の軍人であるマムルークに対し、農地等からの徴税権に代えて俸給を与えるイクター制を導入し、常備軍を整備して十字軍を撃退した。

【No. 45】 中国の清朝の時代に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 清朝は、完顔阿骨打が女真族を従え、明の支配から自立し、建国した。第二代の太宗ホンタイジは、明で起きた紅巾の乱に乗り、首都南京を占領し明を滅ぼした。中国統一を果たした清は、辺境の防備として南方に呉三桂ら3人の節度使を配置した。
2. 清朝は、中国を統治するに当たり、科挙・官制等においては、明の制度をほぼ受け継ぐとともに儒学を振興した。軍制では、八旗の他に漢人による綠營を設け、各地に配備した。また、雍正帝の時代には、皇帝直属の諮問機関である軍機処が設置された。
3. 康熙帝は、北虜南倭等による軍事費増大で悪化した国家財政を立て直すため、宰相に王安石を起用した。王安石の改革は、農民や中小商工業者の生産増加を図りながら、同時に経費節減と歳入増加による国家財政の確立と軍事力を強化するものであった。
4. 乾隆帝は、首都を南京から北京に移して、北方ではモンゴル高原に遠征し、南方ではベトナムを一時占領した。また、軍閥である李鴻章にインド洋からアフリカ沿岸にまで至る数回の遠征を行わせた。
5. 清朝では、中国とヨーロッパの科学技術を融合した陽明学が、学者のみならず庶民にも広まった。また、イエズス会の宣教師が技術者として重用され、マテオ=リッチが作成した『坤輿万国全図』は、中国に新しい地理知識を広めた。



【No. 46】 第二次世界大戦後の世界に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 第二次世界大戦後、西欧諸国では左翼が勢力を増し、ギリシアでは、共産党の武装反乱が全国に広がっていた。このような状況に対し、アメリカ合衆国のトルーマン大統領は、「鉄のカーテン」が降ろされたとの演説を行い、西欧諸国民に対しソ連対決姿勢を求めるとともに、ギリシアに対する経済・軍事援助を行う「巻き返し政策」を開始した。
2. 第二次世界大戦後、フランス領インドシナでは反仏の蜂起が起り、ベトナム民主共和国が成立したが、フランスはこれを認めずインドシナ戦争が始まった。当初、ベトナム側が優勢であったが、アメリカ合衆国がフランスを援助したことにより、形勢が逆転し、ディエンビエンフーの戦いにおいてはフランス側が勝利した。同戦争は、ジュネーブ休戦協定により終結したが、同協定により、インドシナ半島はアメリカ合衆国の保護地域とされた。
3. 第二次世界大戦後、マーシャル=プランと NATO を通じてアメリカ合衆国に依存してきた西欧諸国は、国際政治において独自の道を歩むようになった。1960～70年代にかけて、ド=ゴール政権下のフランスは、ソ連への接近等の自主外交を進め NATO の軍事機構から脱退し、ブランド政権下の西ドイツは、東方外交を展開し東ドイツと国交を開き分裂国家の現状を事実上承認した。
4. スターリンの死後、ソ連は平和共存路線を打ち出し、フルシチョフ首相は、共産党大会でスターリン時代の粛清や個人崇拜を批判し、ポーランドやハンガリーの共産圏からの離脱、政治的自由化を容認した。これに刺激され、チェコスロバキアでも自由化を求める運動(プラハの春)が高まり、東欧諸国の相次ぐ共産圏離脱を恐れるようになったソ連は武力介入して、これを抑えた。
5. ソ連のアフガニスタンからの撤退後、東西の緊張が緩和するなかで共産党書記長になったゴルバチョフは、ペレストロイカ(経済の立て直し)やグラスノスチ(情報公開)等に着手し、ソ連の改革・再生を目指した。ゴルバチョフはアメリカ合衆国との軍縮交渉を進め、中距離核戦力全廃条約に調印し、1989年にアメリカ合衆国のレーガン大統領とマルタで会談し、冷戦の終結を宣言した。

【No. 47】 諸外国に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. パキスタンの自然環境は、北部山岳地帯から南部の大デルタ地帯まで、変化に富んでいる。ガンジス川流域でのジュートや米の栽培が経済の中心だが、洪水等の災害が多発して慢性的な穀物不足にあり、海外の出稼ぎ労働者からの送金や、外国からの援助に依存する部分が多い。また、テロ組織の国内潜伏等の問題があり、治安情勢は不安定である。
2. アルジェリアの国土面積はアフリカ最大だが、その多くはサハラ砂漠に占められているため、農業が行われているのは国土の約10パーセントほどの地中海沿岸地域に限られる。石油等の天然資源にも恵まれず、欧米や我が国からの援助に依存しており、全方位外交を基調としている。また、内政・治安情勢が安定しているため、外国企業の誘致が進んでいる。
3. イランにはチグリス・ユーフラテス両河川が流れており、メソポタミア平野が広がる。平野部を中心に古代メソポタミア文明が栄え、8世紀にアッバース朝が成立して以来、長くイスラーム世界の中心地であった。現在は、埋蔵量世界第2位を誇る石油関連産業が経済の中心であり、大きな油田としてバクー油田が挙げられる。また、小麦や豆類の栽培、ペルシア絨毯の製造がさかんである。
4. オマーンはペルシャ湾入り口に位置し、古くから東西交易で栄えてきた。現在も、豊かな石油と天然ガス資源により、一人当たりの国民所得水準は世界屈指である。産業の石油依存からの脱却を目指し、ドバイに世界最大規模の貿易港や空港を持つ経済特区を設け、外国企業の誘致を積極的に進めている。
5. サウジアラビアは、イスラム法の堅持を基本方針とする君主国である。経済は、石油関連産業に依存し、生活物資の多くを輸入に頼っている。また、外国人労働力に依存する一方、自国民の失業率が高いこともあり、外国人が就労している職業をサウジアラビア人労働者へ段階的に移管する政策が採られている。

【No. 48】 次の日本国憲法の条文中のA～Eには日数が入るが、これらのうち、同じ日数が入るもののみを挙げているのはどれか。

- 衆議院が解散されたときは、解散の日から  以内に、衆議院議員の総選挙を行ひ、その選挙の日から  以内に、国会を召集しなければならない。
- 参議院が、衆議院の可決した法律案を受け取つた後、国会休会中の期間を除いて  以内に、議決しないときは、衆議院は、参議院がその法律案を否決したもののみなすことができる。
- 予算について、参議院で衆議院と異なつた議決をした場合に、法律の定めるところにより、両議院の協議会を開いても意見が一致しないとき、又は参議院が、衆議院の可決した予算を受け取つた後、国会休会中の期間を除いて  以内に、議決しないときは、衆議院の議決を国会の議決とする。
- 内閣は、衆議院で不信任の決議案を可決し、又は信任の決議案を否決したときは、 以内に衆議院が解散されない限り、総辞職をしなければならない。

1. A, C
2. A, D
3. B, D
4. B, E
5. C, E

【No. 49】 我が国とアメリカ合衆国の選挙制度の比較に関する次の記述A～Dのうち、妥当なもののみを挙げているのはどれか。

- A. 我が国においては、衆議院・参議院議員選挙の選挙権は20歳以上の者に与えられ、被選挙権は衆議院議員選挙では25歳以上、参議院議員選挙では30歳以上の者に与えられる。一方、アメリカ合衆国においては、大統領選挙及び上院・下院議員選挙の選挙権は20歳以上の者に与えられ、被選挙権は30歳以上の者に与えられる。
- B. 我が国においては内閣総理大臣は国会の議決によって指名される。一方、アメリカ合衆国大統領は4年に1度の選挙によって決定されるが、各州で有権者が大統領選挙人を選出し、選挙人が大統領候補に投票する間接選挙方式が採られている。
- C. 我が国の参議院議員の任期は6年であり、3年ごとに半数ずつが改選されるが、アメリカ合衆国の上院議員の任期は8年であり、各州ごとに最も得票数が多かった政党が各州の人口に応じて配分される議席数をすべて獲得する方式で4年ごとに半数ずつ選出される。
- D. 我が国の衆議院議員の任期は4年で、小選挙区比例代表並立制により選挙が行われ、任期満了前に衆議院が解散される場合があるのに対し、アメリカ合衆国の下院議員の任期は2年で、小選挙区制により選挙が行われ、下院が解散されることはない。

1. A, B
2. A, C
3. B, C
4. B, D
5. C, D

【No. 50】 アジア諸国の政治情勢に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. スリランカでは、分離独立を目指すイスラム勢力 LTTE(タミル・イーラム解放の虎)と政府軍との間で武力衝突が続いていたが、2005年にラージャパクサ大統領が就任すると和平交渉が始まった。2009年5月、LTTEのプラブハカラン議長と、コロンボ会議において武装解除に関する合意がなされ、内戦の終結が宣言された。
2. タイでは、2006年に軍事クーデターでタクシン首相が追放された後、タクシン元首相支持派と反タクシン派との間で対立が続いた。2008年に反タクシン派が空港占拠等の混乱を引き起こし、タクシン派政権が退陣に追い込まれた後、民主党のアピシット氏が政権を握った。2009年4月にはタクシン派が会議場等を占拠したため、ASEAN 関連の会議が延期になった。
3. アフガニスタンでは、我が国の自衛隊がサマワに派遣され、人道復興関連事業に従事したが、2006年に任務を終了し、撤収した。アメリカ合衆国のオバマ大統領は、選挙公約でアフガニスタンからの撤退を表明、2010年末までにすべての部隊を撤収すると発表した。2009年以降、治安権限が順次アフガニスタン側に移譲されている。
4. インドとパキスタンは、従来からカシミールの帰属をめぐる紛争を繰り返していたが、2008年11月末、インド西海岸のムンバイ(ボンベイ)で起きた爆弾テロ事件を契機として、第4次印パ戦争が勃発した。インドのシン首相はパキスタンへの強硬姿勢を崩さず、国境のタール砂漠で示威効果を目的とする核実験を行った。
5. ネパールでは、ギャネンドラ国王の直接統治に反対する国民が、各地で抗議デモやゼネストを展開していたが、2008年5月に行われた総選挙では、国王を支持する政党が第一党となった。これに対し、共和制への移行を目指す野党のマオイスト(共産党毛派)は選挙に不正があったと主張し、各地で政府軍とマオイスト軍との間で武力衝突が起き、本格的内戦へと発展した。

【No. 51】 国際紛争への対処や軍縮に関する記述として最も妥当なのはどれか。

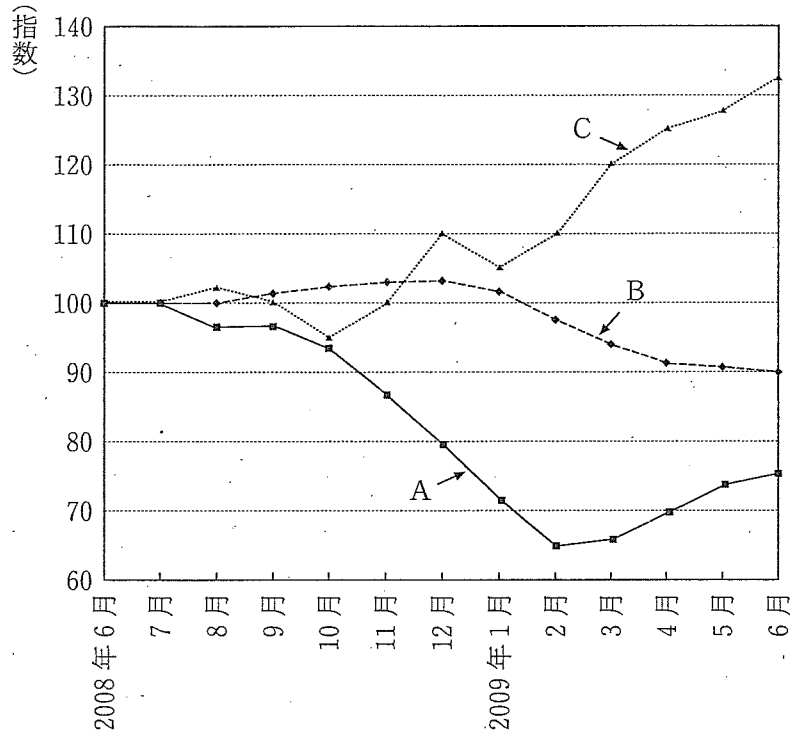
1. 国連の安全保障理事会は、重大な違法行為を行う国に対し、国連憲章に定める「国連軍」を組織して軍事的措置をとることができる。しかし、常任理事国が頻繁に拒否権を発動したため、「国連軍」が派遣されたのは、朝鮮戦争時と湾岸戦争時の2回のみである。
2. 平和維持活動(PKO)は、国連の安全保障理事会や総会の議決を必要としない国際紛争処理の方法である。国連事務総長の要請により各国が兵員や装備を提供し、各部隊の指揮権は派遣国が持つ。活動には、休戦協定の履行を監視する軽武装の停戦監視団、紛争を予防し、その拡大を防止する重武装の平和維持軍(PKF)、選挙の実施状況を監視する非武装の選挙監視団等がある。
3. 国際司法裁判所は15名の裁判官で構成され、国際紛争を国際法に基づいて解決する。同裁判所の裁判権は、当事国の双方が合意した場合に限り認められるのが原則である。また、国連等の要請に応じて、法律問題について勧告的意見を与える。1996年には、核兵器による威嚇あるいはその使用が一般的に、武力紛争に適用される国際人道法の原則に反するであろうとの判断を示した。
4. 国連の軍縮委員会では、核兵器の削減交渉が進められている。全加盟国の間で、1987年に中距離核戦力(INF)全廃条約が締結され、1991年には戦略兵器削減条約(START I)が調印された。また、1996年には、国連総会で、爆発を伴うあらゆる核実験を禁止する包括的核実験禁止条約(CTBT)が採択された。
5. 国際刑事裁判所は、集団殺害や侵略戦争、人道に対する罪等の国際法上の重要犯罪を犯した個人を裁く常設の裁判所として第二次世界大戦の終結とともに設置された。最初に行われたのが極東国際軍事裁判で、その後、旧ユーゴスラビア内戦における国際犯罪、ルワンダにおける集団殺害、旧イラク政権の人道に対する犯罪等の裁判が行われている。

【No. 52】 経済事象に関する次の記述A～Dのうち、妥当なもののみを挙げているのはどれか。ただし、言及のない条件については、すべて一定とする。

- A. 国内で必要とされるすべての原油を外国からの輸入に依存している国において、自国通貨が急激に増価すると、ガソリン価格は下落しやすい。
- B. ある国の自国通貨が減価すると、国内の輸出産業にとっては増益要因と考えられ、同産業に属する企業の株価は上昇しやすい。
- C. 他国の金利水準が現状のままであるとき、ある国の金融当局が自国の政策金利を引き上げると、資本の流入が流出を上回るようになり、自国通貨は減価しやすい。
- D. 実質 GDP の成長率がマイナスに落ち込んだ経済状態にある国が、財政支出を大幅に増加させたことでクラウディング・アウトが生じた場合、それを金融緩和で改善することはできない。

- 1. A, B
- 2. A, C
- 3. A, D
- 4. B, C
- 5. C, D

【No. 53】 次の図は、2008年下半期及び2009年上半期における我が国の経済指標A、B、Cについて、2008年6月を100として指数化した値をグラフで表したものであるが、指標の組合せとして最も妥当なのはどれか。



- | A            | B         | C       |
|--------------|-----------|---------|
| 1. 鉱工業指数(生産) | 鉱工業指数(在庫) | 完全失業率   |
| 2. 鉱工業指数(在庫) | 鉱工業指数(生産) | 所定外労働時間 |
| 3. 鉱工業指数(在庫) | 有効求人倍率    | 所定外労働時間 |
| 4. 有効求人倍率    | 鉱工業指数(生産) | 完全失業率   |
| 5. 所定外労働時間   | 有効求人倍率    | 完全失業率   |



【No. 54】 世界の貿易に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 世界の貿易額(ドル建て輸出ベース)は2000年以降おおむね5～8%前後の伸びで推移しており、2008年には約1.5兆ドルとなった。近年、中国の躍進がめざましく、2007年には、輸出額は日本を抜いてアメリカ合衆国に次ぐ世界第2位となったが、貿易依存度は日本よりも低い水準である。
2. 第二次世界大戦後、国際貿易の拡大を実現するための国際機関としてGATTが設立された。ケネディラウンド、東京ラウンド、ウルグアイラウンドと交渉の回を重ねるにつれて参加国が増え、交渉内容は輸入数量制限から関税の引下げへと拡大し、主な交渉分野は農産品に関するものから工業製品に関するものへと次第に移行した。
3. 1990年代、新多角的貿易交渉(ドーハラウンド)が開始されたが、貿易の一層の自由化を求める先進国と保護貿易の継続を求める発展途上国との対立が深まり、交渉は無期限に凍結された。ドーハラウンドの頓挫を受けて、GATTの役割を継承・発展させる形で新たにWTOが設立された。
4. WTO体制の下では、保護貿易から自由貿易へと移行する流れを受け、GATTで認められていたセーフガード(緊急輸入制限措置)を原則として撤廃し、加盟国は相互に最恵国待遇を与え合うなど、貿易の自由化を促進する形で国際貿易のルールが強化されている。
5. WTOでは、全加盟国によって反対されない限り紛争解決手続が進行するネガティブ・コンセンサス方式が採用されるなど、GATTに比べて紛争解決手続に関しては機能の強化が図られているが、多国間の貿易ルールづくりについては難航していることもあり、各国は、二国間や地域間でのFTA締結を進めている。

【No. 55】 マス・コミュニケーション研究における P.F. ラザースフェルドらの「コミュニケーションの2段の流れ」仮説に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. マス・コミュニケーションの影響は、自己の認知内部に不協和を発生させるときには小さいが、自己の認知に一致するときには大きくなる。
2. マス・コミュニケーションの影響は、地域性と共同性を契機として構成された近隣社会であるコミュニティの段階から、人々の個別の関心を満たすために協同的に作られた組織体であるアソシエーションの段階を経て、より大きくなる。
3. マス・コミュニケーションの影響は、受け手に直接及ぶのではなく、受け手が所属する集団のオピニオン・リーダーを通して間接的に伝わることが多い。
4. マス・コミュニケーションの影響は、人々の意見が多数派か少数派かを判断する際の基準としてはたらいっており、個人は、自分が前者であると判断すれば積極的に意見表明を行い、後者であると判断すれば孤立を避けて段階的に沈黙するようになっていく。
5. マス・コミュニケーションの影響は、正直な感情や欲求を表現した本音に与えるものと、社会的に付与された役割や期待に基づき公に表す行動や意見である建前に与えるものの二つの流れがある。